

アメツチアキツ

六田知弘
写真展

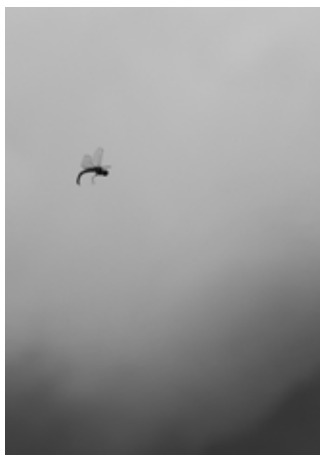
二〇二一年
十月一三日(水)―
十一月一三日(土)



蜻蛉の滝

開室時間 十時～十六時 ※最終入室は十五時半まで
入室料 一般六〇〇円、二〇歳未満は無料
※障害者手帳をお持ちの方及び介護者の方は三〇〇円引き
※二〇歳未満の方は年齢を確認させていただく場合がございます。年齢のわかるものをご用意ください

東京黎明アートルーム



写真家 六田知弘 (むだ ともひろ)

1956年奈良県生まれ。
1982年よりネパールヒマラヤ山中の
シェルバの村に暮らして撮影。
1988年初個展「ひかりの素足―シェルバ」
(新宿ニコンサロン)を開催する。
以降、「自然や宇宙と人間との根源的なつながり」を
遠くに探りながら、モノ、風景、石、水、壁、人、文化財や遺跡、
古美術品など様々な事象を対象に撮影し、
写真展や出版を通じて発表する。

写真展

- 12007年国立西洋美術館で「祈りの中世 ロマネスク美術写真展」を開催。
 - 12008年中国の「雲岡石窟」の全容を撮影し、2011年写真展「雲岡 仏宇宙（廬山龍泉堂）」を開催。
 - 12009年より写真展「サテニアゴ巡礼の道 六田知弘 東洋のまなざし」が世界各地を巡回中。
 - 12011年の震災後の東北地方にて、津波にのまれ打ちあげられた被災物を撮影し、2013年より写真展「時のイコン―東日本大震災の記憶」として相田みつを美術館や渋谷区松濤美術館など、国内外を巡回。
 - 12014年大阪市立東洋陶磁美術館で「薄―清らかな東洋のやきもの×写真家 六田知弘の眼」を開催。
 - 12017年大阪と奈良県御所市にて「写真家 六田知弘 宇宙のかけら―御所GOSE」を開催。
 - 12018年静岡県池田20世紀美術館にて、六田知弘写真展「壁・ヒミツノアキラ」を開催。
 - 12020年六田知弘写真展「仏宇宙」を相田みつを美術館で開催。
- そのほか、国内外の美術館やギャラリーなどでの個展多数。

写真集

- 『雲岡石窟 仏宇宙』（富山房インターナショナル刊）
- 『石と光 シトーのロマネスク聖堂』（平凡社刊）
- 『時のイコン 東日本大震災の記憶』（平凡社刊）
- 『ロマネスク―光と闇にひそむもの』（生活の友社刊）
- 『仏宇宙』（生活の友社刊）など多数。

www.muda-photo.com/

東京黎明アートルーム

〒16410003 東京都中野区東中野2-10-13
TEL 03-33369118 68
<http://www.museum-art.torek.jp>

交通のご案内

- JR東中野駅西口より徒歩約7分
- 都営大江戸線東中野駅A3出口より徒歩約7分
- 東京メトロ丸の内線中野坂上駅2番出口より徒歩約13分
- 東京メトロ東西線落合駅A1出口より徒歩約13分